
短編集。 ~ 悲しい恋物語 ~

赤莓

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

短編集。『悲しい恋物語』

【Nコード】

N2615I

【作者名】

赤苺

【あらすじ】

ここはいわば短編集です。

いずれも1000文字以内で読みやすいかと思われます。

殆どが悲しい恋物語で、純粋な作品だと思えます。

暇つぶしに貴方も読んでみませんか??

更新はゆっくりです。

ああ、その恋叶ワナイ。

『壊れそう・・・』

どうして、私は人間じゃなかったのかな？
人間になれなかったのかな？

私の寿命、もうないの。

貴方が大好きってこと、
伝えられなかった。

だって、だってね??

《好き》っていう感情知ったの

《今》なの。

「大好き」

今言っても遅いけど

「大好き」

貴方に届かないけれど

雨の中、最後まで貴方のことを思ったよ

私はもう壊れてしまっけど
貴方に伝えたかった

『大好き』

私は空に向かって呟いた。

人間を好きになる
人間に恋をする

それは、決して叶うことのない感情。

そして、叶うことのない

一体のアンドロイドの

女の子の

恋物語でした

.....。

逃れられない

「あたしには、分からないの。
生きている意味もないし、
存在する必要もない。

なのにどうして、あたしはここにいるんだろうって
どうして貴方が隣にいるんだろうって
どうして貴方を好きになってしまったのかって
ねえ、貴方はどう思う??」

「貴方は」

『貴方に』

《貴方も》

「ああ・・・一緒だったわね、貴方も」

答なんて誰が知ろう

人間なんてものは

答など見つける由もなく

ただ朽ち

嘆き

偽りの愛とともに

「君から離れることなんて」

縛られたまま

『愛してる』

……逃げれない。

f
i
n
.

憎愛

私を置いて行った貴方を

私は 一生 許さないでしょう

私を捨てて行った貴方を

私は いつか 殺すでしょう

貴方は私のことを本当に好きだった訳では無いでしょう

それは 最初から知っていたことでした
でも私はどこかで期待してしまいました

貴方が私に言った言葉を

ついに信じてしまいました

私が悪いのかもしれませんが
それでも私は

貴方を恨んでしまうのです

だから 私は

貴方を追い掛けるでしょう

貴方がどこへ逃げても

私は追い続けるのです

貴方にもう私は見えないでしょう

それでも私は

地獄に行くことになるでしょう

貴方を 殺すのです

n .

f i

愛では不可能

『 さよなら

大好き

愛してた 』

私は流れる涙を拭う。

「・・・」

貴方に心配掛けたくない。

どうせ貴方の所から消えるのだから・・・

ああ、苦しい。

身体が悲鳴をあげている。

後は、送信ボタンだけ。

手が震える。意識が、朦朧とする。

押せない。押す力が出ない。

でも、送らなきゃ・・・

私は最後の力で・・・

送信 した。

彼が駆け付けたのは一時間後。

彼女は冷たくて
でも笑みを浮かべている様な気がして
そして手には

送信完了の画面が映された携帯が・・・。

『貴方の幸せのためなの・・・』

だから

バ
イ
バ
イ
。』

禁恋は悲しみと欲望だけを残して

生み落とされた 一つの命
その赤子は 神の子と崇められ
この国を納めていった。

生み落とされた 一つの命
その赤子は 奴隷の子で
この国の道具であった。

そんな二人が出会った。
そんな二人は、恋に落ちた。
少女は奴隷で、少年は王様
違いすぎた。

勿論二人が結ばれることは無く

あの日以来会う事も出来ずに
時間だけが減って行く

ついに会いたい、と願ってしまった二人は
危険を犯して
ある場所であった・・・

二人は少年の護衛に見つかってしまった
少女を殺そうとしたその大人。
少年が少女を庇い・・・

あれから数年。

少女は王女と上りつめ

新たな国を作り上げた・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2615i/>

短編集。～ 悲しい恋物語～

2010年10月21日23時52分発行